

【科目名】 作業療法総合演習Ⅱ		【担当教員】 作業療法専攻教員 (メールアドレス) (オフィスアワー)
【授業区分】 専門分野 (基礎作業療法学)	【授業コード】 4-23-0950-0-1	
【開講時期】 4年通年	【選択必修】 30	
【単位数】 2	【コマ数】	
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) 国家試験対策に関わる演習である (受講のルールに関わる情報・予備知識) 小グループに分け、グループ毎に作業療法国家試験過去門を中心とした学習を行う。 過去、4～5年間の作業療法国家試験の傾向と対策を分析し、ノートを作成する。 適宜、作業療法専攻教員の特別講義を実施する。 定期的に業者模試を実施する。		
【講義概要】 (目的) 作業療法の知識、技術の総まとめを行うとともに、専門職業人としての態度、基本的臨床実践能力を身につける。 (方法) 作業療法を実施するにあたって必要な作業療法の知識を、領域別に総合的に学ぶ。また、地域・在宅生活に必要な関連法規を学ぶ。		
【一般教育目標(GIO)】 作業療法国家試験問題を基本に知識の整理を行う。 【行動目標(SBO)】 疑問に対して、自ら文献を読み解き、理解することができる。 他学生に、作業療法国家試験過去問題の解答を解説することができる。 自己の学習目標を設定し、達成することができる。		
【教科書・リザーブドブック】		
【参考書】		
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法)		

平成 26～28 年度入学者用

【達成度評価】		試験	小テ スト	レポート	成果発 表	実技	ポ ー ト フ ォ リ オ	その他	合計
総合評価割合		100							100 点
評 価 指 標	取り込む力・知識	100							
	思考・推論・創造の力								
	コラボレーションとリー ダーシップ								
	発表力								
	学修に取り組む姿勢								
【授業日程と内容】									
回数	講義内容	授業の運営 方法		学修課題(予習・復習)		時 間 (分)			
1	オリエンテーション								
2 ～ 30	グループ学習と学内模試 数回の業者模試を含む	グループ学習		分担された課題を確実に 行うこと		5 時間 以上			

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。